



創作日記&作品集
2007

創作日記 池窪弘務

創作日記&作品集 2007

目次

2007・02・10 (土)	物語のかけら⑥第二部 アーシア	1
2007・02・11 (日)	「真鶴」川上弘美 再読	2
2007・03・21 (水)	テクノラティ	3
	青春18きつぶの旅 高松 (1)	3
	青春18きつぶの旅 高松 (2)	4
	青春18きつぶの旅 高松 (3)	5
	青春18きつぶの旅 高松 (4)	5
2007・03・28 (水)	青春18きつぶの旅 有馬温泉①予定変更	7
	青春18きつぶの旅 有馬温泉②青春18きつぶを落とした	7
	青春18きつぶの旅 有馬温泉③突然、警官が…	9
2007・03・29 (木)	青春18きつぶの旅 琵琶湖一周	11
2007・03・30 (金)	青春18きつぶの旅 祝・琵琶湖一周	13
2007・03・31 (土)	青春18きつぶの旅 琵琶湖一周 途上①	15
2007・04・01 (日)	青春18きつぶの旅 琵琶湖一周 途上②	15

2007・04・02 (月)	破顔 長塚京三著	16
2007・04・03 (火)	裸木	18
2007・04・07 (土)	ラジオドラマ「居酒屋やすらぎ」UP	19
2007・04・08 (日)	桜 三景	21
2007・04・11 (水)	青春18きっぷの旅 紀三井寺&ちよつとしたワザ	27
2007・04・12 (木)	青春18きっぷの旅 城崎温泉 旅の終わり	28
2007・04・13 (金)	青春18きっぷの旅 総括1 「おまえら行儀悪いなあ」	31
2007・04・14 (土)	青春18きっぷの旅 総括2 老若男女の青春	32
	青春18きっぷの旅 総括3 カラマーゾフの兄弟②	33
	青春18きっぷの旅 総括4 通勤電車	34
	青春18きっぷの旅 総括5	34
	裸木 3 & かたくりの花	35
	かたくりの花とギフチヨウ1 コブシの花	37

2007・04・18 (水)	かたくりの花とギフトヨウ2	かたくり	39
2007・04・19 (木)	かたくりの花とギフトヨウ3	ギフトヨウ	42
2007・04・20 (金)	物語のかけら7 第二部		46
2007・04・21 (土)	物語のかけら8 第二部		48
2007・04・23 (月)	散歩の風景		50
	残り桜と山		53
	散歩 裸木4 ととなり町		55
	物語のかけら9 第二部		57
	物語のかけら10 第二部		58
2007・04・24 (火)	物語のかけら11 第二部		60
2007・04・25 (水)	見えるかな		63
	物語のかけら 最終章 1		64
2007・04・29 (日)	物語のかけら 最終章 2		64
2007・04・30 (月)	物語のかけら 最終章 3		66
	見えるかなあ 2		67

2007・05・01 (火)	物語のかけら 最終章	4
	物語のかけら 最終章	5
	物語のかけら 最終章	6
2007・05・02 (水)	鶴?秋?山ツツジ	
2007・05・07 (月)	散歩の楽しみ	
2007・05・09 (水)	麦畑 てんとう虫	
2007・05・15 (火)	夕日	
	きゅうりもみ	
2007・05・17 (木)	キトラ古墳壁画「玄武」特別展示	
2007・05・25 (金)	「夢を与える」 棉矢りさ作	
2007・05・29 (火)	麦	
	荒牧バラ公園	
2007・06・06 (水)	吐山すずらん群落	
2007・06・11 (月)	サボテンの花・田植	
2007・06・25 (月)	琵琶湖の夕陽	
		94
		91
		86
		83
		82
		81
		80
		79
		78
		76
		74
		71
		70
		69
		68

2007・07・12 (木)	時の廻廊 1	97
2007・07・13 (金)	時の廻廊 2	98
2007・07・15 (日)	時の廻廊 3	99
2007・07・21 (土)	時の廻廊 4	101
2007・07・22 (日)	時の廻廊 5	102
2007・08・13 (月)	『カフマーンソフの兄弟』ドストエフスキー・亀山郁夫訳	103
2007・08・15 (水)	時の廻廊 6	105
2007・08・16 (木)	時の廻廊 7	106
2007・08・23 (木)	時の廻廊 8	107
2007・09・04 (火)	時の廻廊 9	108
2007・09・23 (日)	新しいブログをつくりました。	109
2007・09・24 (月)	時の廻廊 10	110
2007・09・26 (水)	時の廻廊 1ー10	111
2007・09・28 (金)	時の廻廊 11	112
2007・10・01 (月)	時の廻廊 12	113

2007・10・02 (火)	マンダレイ	114
2007・10・04 (木)	1933年の世界地図	115
2007・10・05 (金)	時の廻廊 13	116
	また、またブログを作りました	116
2007・10・06 (土)	時の廻廊 14	118
2007・10・09 (火)	時の廻廊 15	119
2007・10・10 (水)	東京裁判 1 小林正樹監督	120
2007・10・14 (日)	時の廻廊 16	121
2007・10・16 (火)	時の廻廊 17	122
2007・10・17 (水)	東京裁判 2 小林正樹監督	123
2007・10・30 (火)	WATARDOR しゃんぽんこの物語	124
2007・11・02 (金)	リニユール	125
2007・11・14 (水)	時の廻廊 18	126
	かぐや	126
2007・11・21 (水)	ヒト皮膚から万能細胞…京大チーム	127

2007・11・22 (木)	NINTENDO DS で読む「明暗」	128
2007・11・23 (金)	時の廻廊 19	129
	時の廻廊 20	129
2007・11・24 (土)	時の廻廊 21	131
	時の廻廊 11-20	131
2007・11・25 (日)	時の廻廊 22	133
2007・11・26 (月)	テレビドラマ「点と線」	134
	憂国記	134
	時の廻廊 23	134
2007・11・27 (火)	NINTENDO DS で読む「明暗」 2	136
2007・11・28 (水)	時の廻廊 24	137
	時の廻廊 25	137
2007・11・29 (木)	時の廻廊 26	139
2007・11・30 (金)	ネットで文芸の同人誌	140
2007・12・01 (土)	コミュニティ (SN) 「ネットで作る同人雑誌」を開設	142

2007・12・06 (木)	NTENDO DS で読む「明暗」 3 読破	143
2007・12・07 (金)	NTENDO DS で読む「夫婦善哉」 1	144
2007・12・08 (土)	NTENDO DS で読む「夫婦善哉」 2 読破	145
	ネットで作る文芸同人雑誌	146
	たこ梅	146
2007・12・09 (日)	「夫婦善哉 完全版」織田作之助著	147
2007・12・10 (月)	僕は泣いた	148
2007・12・12 (水)	ネットで作る文芸同人雑誌	149
	NTENDO DS で読む「放浪記」林美美子作 1	149
2007・12・13 (木)	時の廻廊 27	150
2007・12・14 (金)	時の廻廊 28	151
2007・12・15 (土)	時の廻廊 29	152
2007・12・19 (水)	時の廻廊 30	153
	時の廻廊 21-30	153
2007・12・20 (木)	叫	155

2007・12・21 (金)	時の廻廊 31	156
	NITENDO DSで読む「放浪記」林美美子作 2		
2007・12・23 (日)	時の廻廊 32	157
2007・12・24 (月)	「悪人」 吉田修一作	158
2007・12・25 (火)	時の廻廊 33	159
2007・12・26 (水)	時の廻廊 34	160
2007・12・28 (金)	時の廻廊 35	161
2007・12・30 (日)	「時の廻廊」を書きながら1	162
	「時の廻廊」を書きながら2	163

物語のかけら⑥第二部 アーシア

奇妙な夢を見た二日後、村に不思議なことが起こりました。泉のそばで6才ぐらいの少女が見つかりました。名前はアーシア。セーターの胸にA.S.B.の刺繍がありました。

「あの子はどこから来たのだろうね？」

村人が挨拶代わりに交わす会話です。少女は話すことが出来ません。聞くことも出来ません。黒く大きな瞳は何も見えていないのです。突然誰かが泉のそばにそつと置いたように現れました。宿の主人がとりあえず面倒をみました。次の日、私の部屋に引き取りました。少女は少ししか食べません。トイレに行く以外は窓から泉を眺めています。しばらくすると、少女の気配すら感じなくなりました。

石泥棒さん。私はこの年になるまで人と一緒に暮らしたことがないのです。物心が付いた頃には、私だけの部屋がありました。家政婦さんが私の世話をしました。父も母も、顔さえ知らないのです。誰かが私をこの世の中にそつと置いたように。

アーシアの横顔が誰かに似ていると思えました。あの肖像画の女性によく似ています。そして、黒い瞳はあなたに似ている。アーシアを連れて世界の果てへ行こうと思います。そこが、物語の終わりなのか。そこから、新しい物語が始まるのか…。

2007・02・11 (日)

「真鶴」 川上弘美 再読

文學界に連載された川上弘美作「真鶴」が一冊の本になった。まとめて読むと分断される読書とは違った趣がある。この作品は深い。深い海の底に、生と死がさりげなく表現されている。再々読にも耐えられる小説だと思う。

「眠りから出られない」という文があった。

私も子供の頃からあった。私の場合「夢から出られない」に近いけれど。この頃はかなり頻繁に起こる。心配していたけど、少なくとも主人公「京」にはある。

2007・03・21（水）

テクノラティ

テクノラティ（ブログの検索サイト）に登録しましたが、プロフィールの自己紹介文とブログの説明文が入力できない。誰か教えて。ちなみに、ブログ紹介は

「小説、シナリオ、戯曲、ラジオドラマと幅広く書いています。2007年3月定年。往復三時間の通勤時間。激務(?)から解放され、薬剤師を卒業してライターに。今年は書きまくるぞと思っています。ブログには、読書、グルメ、料理、旅、身辺雑記と満載です。それと、連載小説も」と…。

青春18きっぷの旅 高松(1)

M製薬に入社したのは1970年。辞めたのも同年だった。勤務地は高知。寮は高松にあった。一度訪れたいと思いつながら、36年経った。四国には青春の残渣に似たものがある。それを畏れたのかもしれない。定年の今年、初めて買った青春18きっぷ（JR発足20周年で今回は8千円）とともに高松へ。とても便利なおでかけネット。出発駅（大阪）、到着駅（高松）を入力。新幹線、特急等のチケットを外し、回答数を最大の5にして、普通自由を選び、GO。往復9千円。なんと、一回で千円のおつりが出た。午前8時新快速で相生（乗り換え）↓、岡山（マリンライナー）↓高松。姫路

から前4両が切り離されるので、5号車より後ろに乗るのが正解。今回は1号車から移動しました。↓
3月3日のダイヤです。十分日帰りが可能でした。長い旅の友には、重い小説がいい。「カラマーゾフの兄弟2」「グレート・ギャツピー」の二冊を持って行った。

青春18きつぶの旅 高松(2)

車中、高松での思い出が駆けめぐる。一人一人の顔まで、昨日会った人のようにはつきりと思ひ出せる。みんな凄い個性の人々だった。所長でも30才少しの若さだった。高松での研修期間、昼食は開店直後の「おにぎり屋」に通った。若い姉妹が切り盛りしていた。店がいつばいな時は、奥の座敷に上がらせてもらった。九官鳥がいたなあ。僕は妹の方に好意を感じていた。山で茸を探した時何分か二人きりになった。二人とも黙って茸を探していた。大阪へ帰る時、姉が何度呼んでも彼女は出てこなかった。やっと出てきた時、姉が奥に消えた。僕は「一緒に実家へ行こう」という言葉を飲み込んで、「サヨナラ」と言った。彼女はうつむいて黙っていた。簡単に振られたかも知れないけれど、もし、彼女がついてきたら、人生は変わっていた。人生は偶然の連続だろう。でも、過ぎ去ればそれは必然になる。

青春18きっぷの旅 高松(3)

出張所の場所も変わり、電話で古い場所を尋ねたが分からなかった。35年の年月は重い。頼りはたった一枚の自分の名刺だった。ネットで場所は簡単に見つかった。すぐに見つかるだろうと安直に考えていた。でも、簡単ではなかった。何人に尋ねただろう。みんな真剣に考えてくれるのだが、行き着かない。ネットで、昼食はここにしようと考えていた讃岐うどんの上原屋本店は突然現れたが……。ここまで来て、帰れないなあ。35年経っていると書いても、お前は住んでいたんだろう。頭、悪いなあ。自己嫌悪。

苦し紛れに調剤薬局に入った。若い女性が僕を椅子にかけさせて、分厚い地図を繰り出した。一介の旅人にそこまでしてもらったら悪いなあ。「Oアパートですね」「はい」。彼女はコピーを取る。コピーをカッターで切る。セロテープで貼る。出来た地図でわかりやすく説明してもらった。僕は恐縮しながら頭を下げた。地図は今も僕の引き出しの中にある。

青春18きっぷの旅 高松(4)

実に分かりにくい場所だった。彼女がいなければ行き着けなかっただろう。昔狩りした山はあれだ。寮の2階から眺めた食堂は食品店になっていた。2階の踊り場に便所があった。朝、Kさんが独占していた。寮のおばさんは、多分もうこの世にいないだろう。おにぎり屋はなくなっていた。かすかな

期待は消えた。会って何を話すつもりだったのだろう。思い出の町を歩きながら、帰るための細いすべも消えてしまったのが無性に寂しかった。悲しかった。二度とここを訪れることはない。僕の中で永遠に失われた。迷った後、もう一度薬局により、「見つかりました、ありがとうございます」と、深々と頭を下げた。顔を上げると、「よかった」、彼女の顔に笑みが弾けた。

2007・03・28 (水)

青春18きっぷの旅 有馬温泉①予定変更

2007/3/26

白浜温泉を予定していたが、朝寝坊をしてしまった。有馬温泉に予定変更。乗換案内 800路線で検索。詳細条件にチケットを入れ、優先順位を料金にすると思わぬルートが見つかった。三田(兵庫県)経由でも行ける。大阪から三宮下車の地下鉄(900円)で行くより、JR三田(兵庫県)で神戸電鉄三田線(480円)で行く方が青春18きっぷの旅では安くつくことを発見。急ぐ旅ではないので三田線を選択。(ちなみに全て自費で行く場合は殆ど変わりません。)。 (この項続く)

青春18きっぷの旅 有馬温泉②青春18きっぷを落とした

近鉄で通勤路を辿り、ルンルン。鞆から路線選択結果を取り出して確認。この時、悲劇が起こったのだと思う。鶴橋で青春18きっぷを出そうと思うと、ない。嘘。鞆の中身を全部出して空っぽにしても、ない。ない。茫然自失。もう一枚買おう。高松でもとを取ったと思えばそれでええやんか。もう一枚買った。泣きそうになった。気がつくと、環状線の天王寺行きに乗っていた。大阪行きに乗り換える時、かすかな望みだが、落とし物で届いているかも知れないと思った。9回分になるけど…。探

してから、
買えよ馬鹿。
自分を責める。
(この項続く)

青春18きっぷの旅 有馬温泉③ 突然、警官が…

鶴橋で落とし物をしたと改札で言えば、駅長室へ行くように言われた。駅長室で、僕「青春18きっぷを落としました。こんなやつ」。指できっぷの形をまねる。駅員「ああ、細長いやつですね」。彼も指できっぷの形をまねる。

僕「9時20分八木発、一番後ろの車両です」。

駅員「終点で車掌が全車両点検するんですがね。届いていないですね。上本町で折り返しの急行になって10時48分に八木に着きます。その時にもう一度みてもらいましょう」。

電話をかけて、駅長室に戻ったら、突然警官が3人飛び込んできた。続いてまた3人。特急内で迷惑行為があった。被害者の女性は届けないと言った。駅側は、二度とやらないという誓約書を書かせた。難波まで駅員が同行した。その途上でまたやった。どうやら未遂に終わったらしいけど。それで警察の登場となった。やれ、やれ。奥の方に犯人がいるのかしら。警官の間から、駅員が僕に言った。「ないですね。コンピューターに入力しますので、また、問い合わせて下さい。僕「ありがとうございますございました」。野次馬根性で続きを聞きたかったが、外へ出た。多分、青春18きっぷは拾われたのだらう。一回しか使っていない、青春18きっぷ。でも、拾ったきっぷで行く旅はつまらないと思う。桜宮の駅でおじいちゃんが倒れた。駅員が駆けつける。車窓の風景は一瞬にして消える。大阪駅

で、店員と客がもめている。色々なことが起こっているんだなあ。とにかく有馬温泉へ行こう。定年
になって最初の望みは温泉と回っていない寿司。(この項終わり)

2007・03・30 (金)

青春18きっぷの旅 琵琶湖一周

2007/3/30

今日の予定です。

9時に自宅 出発。

10時30分 大阪 8番線 新快速

12時30分 余呉

昼食&散策

14時54分 余呉

(近江塩津乗換)

15時17分 敦賀

散策

16時23分 敦賀

(直通)

18時28分 大阪

これで多分琵琶湖一周。行ってきます！

2007・03・31 (土)

青春18きつぷの旅 祝・琵琶湖一周



余呉湖です。「田舎に泊まろう」みたいに誰もいない。静かな光景です。「魚釣り禁止」の看板があるのに数人が釣りをしています。3月21日でワカサギ釣りは終わりましたのお知らせも。(後日ネットで見たら、3月31日までOKの場所があるらしい)。さあ、昼食と思ったら、店がない。売店もない。喫茶店もない。居酒屋は本日休業。あせった。糖尿病なので低血糖が気になる。えらいこつちや。缶コーヒーを一本飲む。資料センター(?)で教えてもらった国民宿舎は遙か向こうだ。

自転車でスイスイ行く人がいる。サイクリング……。とにかく駅へ帰ろう。駅で自転車が借りられるみたいだ。だか、目的は余呉湖を歩くこと。駅の人にかすかな望みをかけて聞いてみた。「線路づたいに15分も行けば、民宿があるよ。食堂もやってる」。ほっ。やっと食堂が見つかった。先客が4人いた。中の一人が、「いらつしやいませ」。家族で昼食中。じゃましないように一番奥に座った。カレーを注文。もう一度ほっ。カレーがきて、3回目のほっ。家庭カレー。とにかく、美味しかった。弁当を持ってきたらよかつたなあ。余呉湖を見ながら弁当を食べる。最高だろう。湖の周りを散策。空気が気持ちいい。何回も深呼吸をする。いいところだなあ。静かな光景という言葉がぴったりだ。少し早めに近江塩津へ。駅からちらっと見た限り、ここも何にもないなあ。敦賀へ。少し風邪気味なのでしんどくなってきた。降りた電車が湖西線姫路行き快速になっっている。これに乗って帰ることにした。車窓から見える琵琶湖の光景は素晴らしい。冬がまだ立ち去らないりんとした空気の中に、しのびよる春の光が、湖面に霧のように輝いている。旅つていいなあ。乗客が増えてくる。通勤電車並みになった時、電車は大阪駅にすべり込んだ

作成日: 2007/03/31

2007・04・01 (日)

青春18きっぷの旅 琵琶湖一周 途上①

移り変わる車窓を見るのが好きだ。それに飽きると本を読む。いつか読み通したいと思いつつながら、読み終わらずにいる本がよい。琵琶湖一周の旅は「カラマーゾフの兄弟」。光文社から、読みやすい新訳文庫が出ている。1は読み終えた。2の半分ぐらいからだ。イワンとアリオシーヤの会話。子供への虐待が語られ、人間の持つ残酷性を追求する。神の功罪。神に対する不信。神と人間への深い失望感が漂う。信仰のない僕にも激しく問いかけてくる。ふっと気がつくつと、米原が近づいていた。車窓を斜めに雨が走り始めた。(この項続く)

青春18きっぷの旅 琵琶湖一周 途上②

37年4カ月勤めた。昼前の職場を思い出す。つい最近までいた場所だ。仕事は決められた過程を進んでいる。僕に変わる人が僕と同じ仕事をこなしている。でも、そこには僕は含まれていない。37年4カ月は長かった。同時に目の前をよぎる車窓の風景のように一瞬だった。

2007・04・02 (日)

破顔 長塚京三著

昨日、図書館の新刊書コーナーに「破顔 長塚京三著」が並んでいた。借りる。長塚さんとは個人的な思い出がある。それは後で。最初のエッセー「寝床のこつくりサン」。起きしな(寝床を離れずに)に、行う運動である。これなら出来るかも知れない。今朝、掛け布団を蹴り上げて(本にはこうは書いていない。念のために)、最初、本に書いてある通り、起きあがり40回、腕立て伏せ40回の予定…。スーと起きあがれない。苦勞して10回。息が荒くなる。少し休んで10回。腕立て伏せ5回。限界。また、少し休んで5回。恐るべき体力の低下。20年以上運動らしい運動はしていないもんなあ。学生時代の卓球、40才前の空手。あのころは腹筋、腕立てなんかスイスイ出来た。しかし、今は今である。明日から、あせらずに続けよう。

「破顔 長塚京三著」はウイットに富んだ、楽しいエッセーだ。僕の方が1つ若い、うん、うん、そう、そうと共感することしきりである。一気に読んでしまうのが惜しいと思いつながら、半分読んでしまった。

もう10年以上前(1994年)になる。私が書いたラジオドラマ「ひとりで跳べる」は長塚さんに演じてもらった。素顔の長塚さんとはかく格好良かった。作品は最高に仕上がった。至芸だと思つた。今聞き返してもそう思う。NHK大阪の入選作だった。

今年は、東京に送ったが、落ちたのだろう。2度目である。1度目は最終選考まで行ったけど落ちた。自分としては満足の作品である。結果が出るまでネットに上げるのを控えていたが、近々、UPしようと思っている。落ちるのがおかしい、落ちるのが当然、面白い、つまらない、等々ご意見が聞けたらと思います。なぜ、突然話が変わったかというと、「居酒屋 やすらぎ」の登場人物「居酒屋主人」は長塚京三さんしかないと、夢想していたからです。

2007・04・03（火）

裸木



早朝。散歩の途中で出会った。

「裸木。らぼくと読みたい。まわりは桜や菜の花が満開なのに、おまえは葉一枚、花びら一枚ない。黒く突き出た枝は無骨で力強い。おまえは周りの春と無縁だ。」

ラジオドラマ「居酒屋やすらぎ」UP

昨日「破顔 長塚京三著」の項で予告しましたラジオドラマ「居酒屋やすらぎ」をUPしました。①一番上の「作品集」をクリックするか、②「居酒屋やすらぎ」をクリックして下さい。左クリックで作品を直接見ることができます。右クリック、ファイルに保存で、ダウンロードができます。ikekubo1946@mail.goo.ne.jp に感想をいただけたら光栄です。見られない場合は、最新版アクロバットリーダーをダウンロードして下さい。↑ここをクリック。

トラックバック

you tube 動画

<http://youtubedougashun.sblo.jp/>

you tube 動画の中よりすべりのものをお届けするこのサイト。

本人の趣味がですが、それもこのサイトのよいところ。

今旬のものから懐かしいものまで見逃せない動画をお届けします

2007・04・07 (土)

桜 三景

4月5日(木) 朝の散歩 ①朝日と桜 ②川面の桜(偶然に川面に桜が映っていました) ③ひよ

どりと桜(これを撮るのが散歩の1つの目的でした。動き回るので、まともに撮れたのはこれ1枚だけです)







青春18きっぷの旅 きっぷが出てきた

落としたと思っていた青春18きっぷが鞆の底から、ピヨコンと飛び出してきた。忘れないでねというように。一回しか使用していないきっぷ。前のブログで悪態をついてごめんなさい。後、6回も残っている。今日は妻と、紀三井寺に行きます。ブログには書かなかったけれど、その前は、ひとりで白浜へ行ってきました。同じ経路を辿ります。行ってきます！！

2007・04・08 (日)

裸木 (2)



裸木
に変化がありました。接写（マクロ）したので夜のようですが、早朝です。芽吹きのようにで

す。どんな葉が出るか、どんな花が咲くか楽しみです。「周りの春とは無縁だ」なんて言つてごめんね。これから、ちよく、ちよく君を撮らせてもらおうよ。

青春18きっぷの旅 紀三井寺&ちよつとしたワザ

ちよつとしたワザを発見。誰でも知っているかも……。私の最寄りの駅は近鉄笠縫駅です。大阪に出るのは、笠縫↓大和八木↓JR鶴橋（料金…910円）の経路です。37年間の通勤の経路です。妻が他にも経路があるのを発見。笠縫↓田原本（徒歩2分）西田原本↓新王寺（料金…290円）（徒歩1分）JR王寺↓天王寺↓紀三井寺。JRにたどり着けば青春18きっぷの出番です。所要時間も殆ど変わりません。必要旅費は半分以下！昼ご飯代が出ます（今回は半分）。みなさんも最短、最安値のJR駅を探してみませんか？とくに急ぐ旅でもないし。有馬温泉①で書いたワザもあります。色々な可能性を探るのも楽しい。青春18きっぷを使わなければどの経路でもあまり料金の差がないというのも面白いですね。紀三井寺の桜は少し遅し、雨にも降られたけれど、妻と行ってきました。明日は最終の旅、城崎へ妻と一泊旅行に行つてきます。これで10枚、終了です。JR奈良↓JR京都のワザを使って、いざ、城崎へ。

2007・04・11(水)

青春18きつぷの旅 城崎温泉 旅の終わり



笠縫↓八木↓桜井↓JR桜井↓京都↓(色々乗り換えて)↓城崎温泉

夫婦で行ってきました。



京都までこんな行き方があるとは知らなかった。家を9時過ぎに出発。京都で駅弁を買って12時過ぎに城崎へ。午後4時前に城崎到着。長いようですが、やっぱり長いかな。!? 弁当を食べたり、本を読んだり（この旅でカラマーゾフの兄弟2を読破）。喋ったり、眠ったり。そんなに長くは感じなかった。城崎は、かに騒動が終わり、ゆったりとしています。外湯が中心で、宿の内湯は大きくしないうという取り決めがあるとのこと。宿で入湯券を3枚（何枚でもOK）もらって、外湯にGO。それに趣があつて、楽しめます。平日の為か、空いている。外湯から外湯へ温泉街をぶらぶら歩く。三軒制覇。泊まった山本屋さんはリラックスできる宿で、料理も美味しかった。次の日は朝一番に内湯に入った。小振りだけでも、ゆったりと入れます。朝食をいただき、チェックアウトの前に外湯へもう一回。合計5回の入浴。二人ともふやけてしまった。帰りは城崎麦わら細工伝承館↓城崎文芸館を巡る。麦わら細工に驚嘆。残さなければならぬ伝統芸術です。箱物ばかりつくっている行政よ、人材養成に金を使え。だが、この技術を伝承できる若者がはたしているのだろうか？。複雑な思いで麦わら細工のしおりを買う。おみやげを買って、11時42分城崎出発。京都15時23分着。まだ早いので清水寺へ。それが上の写真です。清水の舞台から見た小さな塔がとてもチャーミングですよ。次々に人が入っていく店がある。つられて入った。親子丼がとても美味しかった。有名な「祇園下河原ひさご」（親子丼はビデオの値段よりちよっぴり値上げしています）だったと後で知る。とにかく遊び倒した二日間でした。青春18きっぷよ、ありがとう。後日、総括記事をUPします。こ

の旅で思ったことや、
ワザなんかも。

2007・04・12 (木)

青春18きっぷの旅 総括1

1	高松	日帰り	9000
2	有馬温泉	日帰り	1480
3	琵琶湖一周	日帰り	4420
4	白浜温泉	日帰り	5880
5	紀三井寺	日帰り	5800 (二人)
6	城崎温泉	一泊	14520 (二人)
	計10回		41100

16000ですいぶん楽しめました。4はちよつときつかった。白浜から紀伊田辺が2時間に一本。帰りはあせった。1は値打ちがあった。四国はねらい目ですね。2は金泉(今回は定休日)、銀泉と入って、三宮まわりで加古川でカツ飯を。次に明石の魚の棚というコースが面白いかもしれない。3はこれで思い残すことはない。もし行くなら金沢か。敦賀から二時間半。遠いですね。それとも、帰りは特急のワザか。どっちにしても、一泊が必要と思う。4はもう少し足を伸ばして、なぜか気になる道成寺へ。6は言うことなし。もう一回同じコースを行きたいですね。今回の旅、朝はゆつくりと

出発しました。午前9時過ぎです。通勤ラッシュを避けました。自分のペースにあつた旅を心がけました。次回は神戸、京都、奈良、それぞれにポイントを決めて、近場の三都の旅。新幹線、飛行機を絡めた旅。色々考えるのは面白いですね。初めて買った青春18きっぷ。初めて使った青春18きっぷ。還暦の旅。青春18きっぷは様々な旅を与えてくれました。五枚あるという旅のきっかけも。それが一番大きいのかも知れませんね。

この項続く

青春18きっぷの旅 総括2 「おまえら行儀悪いなあ」

敦賀行きが湖西線姫路行き快速に、降りる人が沢山いるのに、乗り込んできた乗客に降りる人が飛ばした一言です。確かに長旅、座席確保に血眼になるのは分かる。でも、ルールは守らなくては。一瞬にして居心地が悪くなった。

この項続く

青春18きっぷの旅 総括3 老若男女の青春

2時間に一本のダイヤ。白浜駅。早めにホームに。人が少ないと安心したのは甘かった。発車時間前

になると、人がどんどん乗り込んでくる。殆どの人が青春18きっぷ。よれよれ（ごめんなさい）お爺ちゃんもいる。おぼさんのグループはとことん元気だ。若いカップルから、少年少女、家族連れ、旅慣れた中年のひとり旅。僕はどんな風に見えるだろう。それぞれの青春。

この項続く

青春18きっぷの旅 総括4 カラマーゾフの兄弟②

今度の旅で読みさしの「カラマーゾフの兄弟②（光文社）」を読んだ。圧巻。面白い。ドストエフスキ―は桁外れのストーリーテラーでもある。予想外の展開に胸が躍る。それぞれの登場人物が、自分の声で喋る。作者自身の声を代弁することはない。これをポリフォニーと言うらしい。（巻末の読書ガイドから）。一応小説を書く物として、目から鱗だ。（a）ゾシマ長老の若い兄ついて項にこんな一節がある。

「泣かないでよ、人生つて天国なんだから、僕たち天国にいるのにそれを知ろうとしないだけなんだから……」

カラマーゾフの兄弟③（光文社）はコンビニ経由で買う。配送料なしで、とても便利です。探したと

ここではセブンイレブンとファミリーマートで扱っていただきました。ちょっと遠いけど、てくてく取りに行きました。

この項続く

青春18きっぷの旅 総括5 通勤電車

白浜からの帰り、37年間通った通勤電車に乗った。ああ、僕もつい最近までここにいたんだなあ。みんな一日の疲労を背負い、話し声も聞こえてこない。不意に平凡なサラリーマンという言葉が頭に浮かんだ。「僕は平凡なサラリーマンにはなりたくなかった」。タレントが言っている。「夢のある仕事をやりたい」。それはそれでよい。でもサラリーマンを例えに出すのは止めて欲しい。みんなが好きな仕事をやっているのではない。嫌な上司の下で、嫌いな仕事をしている人も多いと思う。でも、生活のためなんだ。生きていくためなんだ。家族のためなんだ。僕はそれは尊いことだと思う

この項終わり

2007・04・13 (金)

裸木3 & かたくりの花



2007/4/4撮影よりマクロ(接写) を使う必要がないほど芽がはつきりとしてきました。マクロを

使う時はフラッシュをONにした方がいいのかなあ。

明日はかたくりの花を撮りに葛城高原へ。「ギフチヨウ&カタクリ観察会」に参加します。「花の葛城高原」。凄いホームページです。楽しいホームページです。個人がつくられたようでも感服しました。去年はかたくり観察会に行きました。白状すると今年のイベントが二つあるのを知らなかった。かたくりの花はまんものです。はたして明日は？

2007・04・14 (土)

かたくりの花とギフチヨウ 1 コブシの花

葛城高原「ギフチヨウ&カタクリ観察会」に参加しました。どちらも見られて満足です。コブシの花が満開でした。↓この項続く





かたくりの花とギフチヨウ2
次に様々な姿のかたくりを三枚。↓この項続く
かたくり





かたくりの花とギフチョウ3
ギフチョウ



このギフチョウはマーキング（生態の調査のため）されています。羽化したばかりの蝶です。飛び回っているのはなかなか撮れない。今回、ギフチョウを網で捕獲する人がいました。標本として売れるらしい。マーキングした蝶は標本として価値がないから売れない。非難の声ごうごうの中で1匹捕

獲。取り締まる法律はないらしい。

「何をたべているんかも知らんくせに」男がうそぶいた意味は、どこから飛んできたか分からないという意味らしい。動かない植物は規制できるが、飛び回る蝶は規制できない。絶滅の危機にあるギフチョウ。公衆の面前で網を振り回し追いかける人。愕然とする光景でした。

コメント

.....

蝶々ハッシー

売れるのかな？

メディアは躍起になつてギフを、「絶滅の危機にある」といいますが、ボクがこの20年
余り定点観測をしている所では決して減つてません。年により変動はありますが、巷間騒が
れているような状況にはないと思つてます。減っている所は大体において発生地の食草の保
全が為されていないのです。下草刈りや間伐をしてやらないとギフの食草は他の植物に負けて
しまうんです。幼虫の餌がないところでは成虫が出るはずありません。

メディアや何たら保護の会と称する方々は、「採るから減る」の論理を振り回しますが、
採っていない所は1カ所もありません。前述した生息地の環境の悪化が最大の原因
です。

また、標本が売れるとのことですが、巷の標本屋ではせいぜい1頭2000円です。採集地に出向く交通費やなんかを考えたらペイしないことは明らかです。(1日に100採って、それを展翅して3ヵ月後にやっと20万。ボクならやりません)産地によって「顔(斑紋等の微妙な違い)」も違いますし、ギフ好きはそれを見分ける眼を持ってますから採集地をこまかすなんてことだつてできないんです。

ネットを持ったおじさんが言った「何をたべてる…」は、メディアの言うがままできちんとギフのことも知らないで、情緒的に「きれい!」とか言っていた人たちに、幼虫がどんな形をして何食ってるのかも調べて御覧なさいと言うことであると思います。

naohiro_nara

はじめまして!

ホームページ「花の葛城高原」へのお褒めの言葉ありがとうございます。

いつも見て下さっているんですね。まだまだ勉強不足ですが、これからも頑張りますのでよろしく願います!。

ところでギフチョウですが、先日は頭飛んでいました。折りたたみ式の専用網を持った人がすれ違いざまに「こんちわ」なんて声をかけましたが相手にしたくないので「無視」させてもらいました。ちなみにボクは虫は採りません。カメラに収めて帰れば十分です。週末は葛城山でカメラと三脚を持ってヨタヨタ歩いています(笑)。前の人のコメントについて

ですが、ここでは反論は控えますね。*なおひろ*

池窪弘務

コメント感謝

葛城高原にはよく行きます。いつも豊かな自然の中でほっとしています。なおひろさんのホームページはみているだけで自然のいざないを感じます。今度はあの花に会いに行こう、あの鳥に会いに行こうという風に。蝶々ハッシーさんのコメントにも考えさせられました。帰りのロープウェイでクラフトの人に出会いました。いつぱいの空き缶を持っておられました。自然を守るために、空き缶を一個拾うことから始めたいと思っています。

.....

2007・04・18（水）

物語のかげら7 第二部



イローナと優の場所は泉を見下ろす小さな丘だった。

夜は天空の星を二人で眺めた。

優 「あの星の光は何万年前の光だよ」

イローナ 「何万年前？」

優 「あの星から出た光が僕たちのところに届くまで何万年もかかっている」

イローナ 「星の明かりがそんな遠くまでやってくるの」

優 「もう今は、その星はないかもしれない」

朝はたわむれる魚のように泉で泳いだ。そして、森の中で愛し合った。

二人が会うのは時間の隙間。誰にも見えない。誰も知らない時間が流れていた。

イローナ 「明日はお城へ行く」

優 「お城へ？」

イローナ 「バラードを歌うの」

優 「胸騒ぎがする。何か悪いことが起こるような」

イローナ 「大丈夫、神父さんも一緒だから」

イローナは微笑んだ。

物語のかけら8 第二部

イローナ「鏡の部屋に閉じこめられた。私の回りは、みんな私。私が笑えば、無数の私も一緒に笑う。私が泣けば、無数の私が、みんな一緒に泣く。どの私が一体、本当の私なの。ここは狭い部屋だと思う。だけど、行けども行けども何処にもたどり着けない。優！」

鏡の中に黒い服を着た子供が現れた。子供、だと思っただが小さな女だった。左手に赤い液体が入ったグラスを持っていた。イローナが振り返る。

「王妃様がお呼びだよ。さあ、これをお飲み」
女は笑いながら言った。

野卑な男の声がある。薄汚れた兵士が、笑いながら入ってくる。突然、イローナの服を引き裂く。誰かがイローナを羽交い絞めにした。

女「口をお開け」

イローナ「いやです」

次々に兵士が入ってきた。鏡の中は無数の兵士で埋まった。

女「みんなこの女を好きにしていよ」

イローナ「やめて」

女「それなら、これをお飲み」

イローナがうなづく。

女「いい子だ初めからそうすればいいのに」

一瞬にして兵士の姿が消えた。

女「今、お前が見た兵士はこれだよ」

女は松葉を地面に落とす。

女「あたしは魔法使いなんだよ。そして、王妃様の忠実なしもべ」

イローナの目の前にグラスを差し出す。

老婆「素直になれば、いいんだよ。おいしいよ。70種類の葉草を調合して、最後に私の血を加えた。さあ、お飲み」

赤い液体は甘い。とても、とても、とても、……。イローナは深い闇の中に落ちて行った。

2007・04・20 (金)

散歩の風景

「ど根性花」
早咲きツツジ
民家の屋根にいたはった。









残り桜と山

2007・04・21 (土)

「 残り桜 (少しピントを外しています。



」 山はもうすぐ変わります。





散歩 裸木4 と となり町

2007・04・23 (日)

きれいな葉が出ていました。もう、裸木ではないですね。今朝はとなり町まで行ってみました。静かな古い町並です。



物語のかけら9 第二部

王が眠る寝室に二人の王妃が入ってきた。一人がランプをかざすと、もう一人の王妃が王の顔を指差した。

王妃1 「この男がいなくなれば、私たちは昔のように仲良く暮らせる」

王妃2 「愛なんて信じないわ、ねえ、お姉様。きつと、誰かが言った冗談よ。私はいつも1人」

王妃1 「そっくりでも、1人」

王妃2 「そっくりだから、1人なの。お姉さまは鏡の中の私」

王妃1 「あなたこそ、鏡の中の私」

王妃2 「あなたが、私の影なの」

王妃1 「私の影はあなたよ」

王妃2 「どっちでも同じ」

王妃1 「いやよ、わたしがあなたの影だなんて」

王妃2 が王のベットに近づく。

王妃2 「でも、お姉さまが愛を信じるなら、この男はジャンマ」

王妃1 「（鏡に向かって声を潜めて）イローナ」

鏡の中から自失したイローナが現れる。片手に、短刀を下けている。

王妃2 「何人も人を殺して、お帰りになったばかり、死んだように眠っていらつしやる。簡単よ、一

気に刺しなさい」

王妃1 「帰れるのよ、あなたのお家に。帰りたいんですよ。帰ってあげる。さあ、殺して」

王妃2 「天井に届くまで血しぶきをあげて。馬鹿な男は、美しいもののために死ぬの」

イローナが両手で握った短刀を振り上げる。鏡の中から優が現れる。

「イローナー」優が叫ぶ。

イローナが短刀を振り下ろす。その間に、優が立つ。短刀は、ゆっくりと優の身体を通り抜け、王の胸に刺さる。

王の胸が血に染まっていく。

物語のかけら10 第二部

「誰か来て」二人の王妃は声を合わせて叫んだ。楽しそうに。舞台上演じる役者のように。

「王様！、王様！、王様！」

優は言った。

「あなた方はかわいいそうな人だ」

そして続けた。

「いつも一人だ」

「一人でいけないの？」

「人はいつも一人よ」

「私以外誰もいないよ。生きるのも一人、死ぬのも一人」

「でも、一人でも、人を愛することはできる」

「そうね、確かに」

「でも、やっぱり一人」

「僕も一人が好きだった。たけど…」

「だけど？」

「僕が死んだとき、泣いてくれる人がいたら、いいなと思う」

「馬鹿みたい」

「誰？あなたは？」

「黄色い人？」

「こんな人にかまわずにお芝居を続けましょ」

「でも、意外ね。2人で一緒に幻を見るなんて」

「おもしろいね。狂っている分だけ一緒なのかも」

2007・04・24（火）

物語のかけらⅡ 第二部

王妃1 「イローナが王を殺した」

王妃2 「イローナが王を殺した」

王妃1 「（泣きながら）私の王を殺した」

王妃2 「私は消える」

王妃1 「ずーと消えてしまえばよ」

王妃2 が王妃1 をにらむ。そして、身をひるがえす。

兵士が駆けつけてくる。イローナがかけつけた兵士に取り押さえられる。

王妃1 「この女は魔女よ。手足の指を引き抜いて、生きたままの火あぶりがいいわ。お祭りよ、ワインを飲みながら最高のショーが見られるわ」

兵士がイローナを引きずる。イローナの持っていた短刀が床に落ちる。

王妃1 「王を片づけなさい。王の死はできるだけ隠すこと。いい」

兵士たちがうなづき、部屋から出ていく。

王妃1 「もう出てきていいよ」

部屋の陰から王妃2 が現れる。

王妃2 「何処にいるの？黄色い人」

王妃1 「黄色い人」

王妃2 「ああ、二人で一人なんていやになった」

王妃1 「そう、私もよ」

王妃1がイローナが落とす短刀をひらう。王妃2の胸を刺す。王妃2が短刀を胸から抜き、王妃1を刺す。双頭の蛇が互いに咬み合う。そして、お互いの頭を呑み込む。

王妃 「私は、あなたが一番嫌い」

王妃 「私も、あなたが一番嫌い」

大衆の歓声の中、十字架にかけられるイローナ。

「魔女だ」の声。

イローナが歌い始める。火が放たれる。

「イローナは僕のために歌っている」

優は炎の中のイローナを見上げた。イローナも優を見つめて歌う。

イローナ 「また、会いましょう」

優 「そう、きつと会える」

トラックバツク

日本刀

<http://japanesewordsbio.jp/>

日本刀が人の心を魅了するのはなぜでしょうか？それは、実物を手にした者にしかわからない秘密があるのです。本物の日本刀から模造品までご紹介します。まずは手にしてみてください。

2007・04・25 (水)

見えるかな



もう少し近づきたかった。でも、飛んで行ってしまった。思わず、「サギ」とひとり言。「おやじ

ギャグに 笑うものもなし 朝の散歩」

物語のかけら 最終章 一

石臼棒さん、そろそろ約束の三月が経ちますね。あなたの名前も知らない。でも、あなたはそこにいる。確信しています。アーシアの目に光が戻りました。私を見つめているのです。アーシアは少しずつ失ったものを取り戻しているのです。少しずつ。私たちは遊牧民と旅をしています。彼らが連れてくるのは、きつと、あなたの知らない動物です。牛でも馬でも羊でもラクダでもない。とてもおとなしい動物です。枯草を食べても、生きていけます。牡は三年たてば、売られていきます。残ったものも、私達や遊牧民に食べられます。牝は一年に一頭の子供を産みます。十回産めば、雄と一緒に売られていきます。遊牧の人はみんなとても親切です。言葉は通じませんが、心は通じ合います。

物語のかけら 最終章 2

アーシアが星空を仰ぎながら、歌い始めました。言葉が戻ってきたのです。いつの間にか、沢山な遊牧の人がアーシアの周りに集まってきました。アーシアの歌を聴きながら、星空を仰ぎ、少し遅れてアーシアの声を追います。子ども達は、そんな大人たちの間を走り回ります。もっと小さな子どもは、

キヤツキヤと笑ったり、泣きわめいたり、とても、にぎやかです。名前も知らない動物が、アーシアに近づいて、顔をべろりと舐めます。アーシアの顔から笑みが零れます。私は一足先に眠ります。もう、明日がこなくても。それはそれでいい。

物語のかけら 最終章 3

今朝は河を渡りました。とても広い河です。草を求めての旅。冬はもつと厳しい旅になる。凍った土地にわずかな草を求め旅になる。アーシアはいつも子供と一緒にいます。子供がアーシアの周りに集まるのか、アーシアが子供の中に入っていくのか。多分、二つとも正しい。お互いが引かれ、愛し合っているようです。アーシアの黒い瞳はあなたにそっくりです。遠い世界から、あなたに会いに来たように。そこは、どこって？遊牧の人に聞いてもわからない。人々は知らないといいます。地図にない場所。一日を精一杯生きればそれでいいと。やはり、ここは、世界の果て。

フィン・デル・ムンド

そこから旅人はふたたび出発することができる

それぞれの世界の果てへと

(高橋順子・「世界の果て博物館」)

2007・04・30 (月)

見えるかなあ 2



微動だにしないサギ。向こうに見えるのは二上山です。

物語のかげら 最終章 4

朝はコップ一杯のミルクとチーズひとかけ。小さなパン（豆から作ります）。アーシアと分け合って食べる。とてもおいしい。アーシアはよく笑うようになった。それに、絵がとっても上手だ。でも、時々、淋しそうな目で私を見る。「ユウ」。私は私を指さす。アーシアは激しく首を振る。「ユウ」。粗末な板にロウセキで描いた絵。あなたにとってもよく似ている。私はふと思う。石泥棒さん、あなたの名前は「ユウ」。前の夜、子どもが死んだ。人々は黙々と穴を掘る。土を盛り上げ、母親が一粒の種を埋める。涙はない。一粒の種が草原の草になるころ、彼らは帰ってくるだから。

2007・05・01（火）

物語のかけら 最終章 5

「旅に出て、行方不明になってから3カ月ですか。何か連絡はありましたか？」

「何も」

優は首を振った。

Tさんは優がくれたコーヒーを一口飲んだ。

「なつかしい味だ。先生の味だ」

優はテーブルから離れ、窓際に立った。

「僕は先生の教え子なんですよ。小学校の5年生の時のね」

Tさんはコーヒーカップを持ったまま、優のそばにきた。

二人は夕暮れの街を見ていた。残暑は厳しいが、夕方になると少し秋の気配がした。封筒の中に、この手紙の持ち主にすべてを渡すと書いてあった。「不動産がほとんどですが。売りますか？」Tさんの言葉に優は首を振った。「とても」と優は言った。「とても」Tさんがオウム返しに言った。「とても」もう一度優が言った。

優「旅に出ます」

T「旅に」

優 「あの人を捜しに。そこで、誰かに出会うと思う」

T 「誰かにですか」

物語のかけら 最終章 6

私の旅はそろそろ終わるようです。私は町に残ることにしました。人々は今朝出発していきました。アーシアも一緒に。あなたとアーシアはきつと出会う。それが運命。それから、二人の旅が始まる。

「物語のかけ

ら」完

作者より

いつか全編を書き下ろしたいと思います。写真を多く入れて、ネットで読める楽しい本を目指します。読んでいただいた方にお礼を申し上げます。次の連載は「新・銀河鉄道の夜」を予定しています。

2007・05・02 (水)

鶺鴒？秋？山ツツジ



川の中を物すごい勢いでもぐったり、バシャバシャしている鳥がいました。あっという間に飛んで

行つて、その後見たのがこの写真。同じ鳥だと思いますが。鶺鴒？



春に紅葉？桜のころに赤くなって、この頃は緑になっているもみじの葉もあります。誰か教えて。

葛城高原にまた行ってきました。カタクリの花はたくさんあったけれど、折からの悪天候で閉じたままでした。これは山ツツジ。



2007・05・07 (月)

散歩の楽しみ

散歩の楽しみは発見ですね。何に見えますか？答えは雨粒が残るクモの糸です。とても美しい。





珍しく玄関先にいらつしゃいました。

2007・05・09 (水)

麦畑 てんとう虫

いつもの散歩道。突然麦畑になっていた。畑が全部麦畑。麦ですよね。





てんとう虫を見つけました。

2007・05・15 (火)

夕日



夕日が好きです。本当にあつとという間に山の端に消えていきました。今日から、ディスクトップの背

景はこれ。

きゅうりもみ

定年になってから、色々料理を作っています。酢の物がほしくなった時はこれ←。

1 乾燥わかめをぬるま湯でもどします（5〜10分）。一人分湯のみ四分の一ぐらい。けっこう増えます。

2 もどしている間に小さな鍋にお湯を沸かします。きゅうりを野菜カッターで薄切りにします。

3 きゅうりを塩もみします。しんなりしたら、水洗い。両手で握って水気をとります。

4 湯が沸騰したらもどしたわかめを入れて、もう一度沸騰したら、ざるにとって水洗い。両手で握って水気をとります。

5 酢に味見をしながら砂糖を少しずつ加えます。すっぱいのがほしかったらすいめに。量は少しでいいですよ。

6 わかめときゅうりと甘酢をあえます。チリメンジャコも入れましょう。実に簡単。失敗なし。今日は副采を担当。なかよく？夫婦で料理もいいですよ。

2007・05・17 (木)

キトラ古墳壁画「玄武」特別展示

去年の白虎に続いて、玄武に会ってきました。平日の午後三時過ぎでとても空いていました。1400年の時を超えて、北の守り神「玄武」を見ている。一種の恍惚感に浸りました。このオフィシャルサイト(だと思っ)もすごい。「玄武」がパソコンの画面に浮かび上がります。それと分かりやすい解説。是非訪れてください。明日香は未知の空間にあふれています。

2007・05・25 (金)

「夢を与える」 棉矢りさ作

図書館に予約をして、二か月以上待った。やっと順番が回ってきた。僕の後に、人の予約が入っている。早く読んで返さなくては。

厚みのある作品である。チーズのコマーシャルが一人の少女の成長と重ねあわされる。テレビの画面でチーズを食べながら少女は成長していく。これはとても残酷なことだ。最初は「蹴りたい背中」風だなあと思っていたが、途中から、「人が生きるといえるのはどういうことか。愛するとは？自分とは？」の深い問いに入っていく。彼女を取り巻く人々が、それぞれの言葉で話す。出番が少ない登場人物も鮮やかなリアリティを持っている。読者は誰に自分を投影させるだろうか。映画にしたらつまらないものになるだろう。活字だけが伝えることのできる世界だと思う。深い感動をもつて読み終えた。

2007・05・29 (火)

麦



麦がすっかり実りました。刈り入れ、田植へと進むのでしょうか。



荒牧バラ公園

荒牧バラ公園に行ってきました。
すごいバラの数に圧倒されました。青いバラもありました。





2007・06・06（水）

吐山すずらん群落

すずらんの自生地に行ってきました。国道からから8000歩歩いて下さい。横道を看板通りに車で入っていくと、どんどん道は細くなり、車が来たらとドキドキします。車を置く場所ありません。（体験）。可憐な花です。帰りに農家のおばさんと話しました。先週は香りが一杯だったとのこと。少し遅かった。









2007・06・11 (月)

サボテンの花・田植

いつもの散歩道。サボテンの花が咲きました。こんなにきれいな花だったとは驚きです。蕾がまだいっぱいあります。満開が楽しみです。田植です。㊦の箱から、次々、等間隔に植えられていく様子は、見ていて飽きません。この小さな苗が季節とともに秋の収穫まで育てていく。風景の移り変わりを見ていきたいと思います。向こうに見えるのは大和三山のひとつ耳成山です。





2007・06・25 (月)

琵琶湖の夕陽



長浜のホテルから撮った夕陽です。全部集まりました。スタートは夫婦二人。それが、今は五人。♡

人の孫についていくのにおじいちゃんは大変です。

トリックバック

ホテル 長浜”で厳選したホテルをご紹介します！

<http://bloggers.x0.com/hotel2/hotel2049/index>.

php?UID=1184096762

”ホテル 長浜”で厳選したホテルをご紹介します！それは、『長浜ロイヤルホテル』湖北最大のリゾートホテル。豊臣秀吉の出世城、長浜城はゆったりと時間の流れる町衆伝統の文化の息づく町です。

電話番号:0749-...

”長浜 ホテル”で厳選したホテルをご紹介します！

<http://bloggers.x0.com/hotel2/hotel2049/index>.

php?UID=1184259559

”長浜 ホテル”で厳選したホテルをご紹介します！それは、『浜湖月』露天風呂付き大浴場は最上階にあり琵琶湖が一望できる自慢の長浜太閤温泉「湖月の湯」。信楽焼の露天風呂や貸切風呂もあり人

気です。電話番号:0...

長浜 ホテル

[http://bloggers.x0.com/hotel2/hotel2049/index.](http://bloggers.x0.com/hotel2/hotel2049/index.php?UID=1184259559)

php?UID=1184259559

長浜 ホテル“で厳選したホテルを”紹介！ーそれは、『浜湖月』露天風呂付き大浴場は最上階にあり琵琶湖が一望できる自慢の長浜太閤温泉「湖月の湯」。信楽焼の露天風呂や貸切風呂もあり人気です。電話番号:0749-62-1111住所:滋賀県長浜市公園町4-25 最寄駅:長浜(北陸)

2007・07・12 (木)

時の廻廊 1

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・07・13 (金)

時の廻廊 2

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・07・15 (日)

時の廻廊 3

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。75%表示が見やすいと思います

トラックバック

ブルーのレビュー

<http://mao75.blog3petitmail.jp/>

2ツ爪で、とってもシンプルです!!格好よく着けられるし、他のピアスとも合わせやすいですよ!!・・・おうちに来て2年・時の廻廊

3

おうちに来て2年(*chocomocos*)…あっと
いう間でした 札にはブルーサーファイアと書かれていたふうちゃん
です…

2007・07・21 (土)

時の廻廊 4

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・07・22 (日)

時の廻廊 5

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・08・13 (月)

『カラマーゾフの兄弟』 ドストエフスキー・亀山郁夫訳

『カラマーゾフの兄弟』を読み終えた。長い道のりだったが達成感がある。ページを繰るのももどかしいほど面白い小説でもあった。確かに度ほど挫折している。新訳が新しい命を吹き込んだように思う。ドストエフスキーの死により二つ目の物語は書かれることはなかった。訳者が最後に書いているように『カラマーゾフの兄弟』はあくまで未完の物語である。ドストエフスキー本人が二つ目の小説が肝心だと言っている。ストーリーを予測することはできるが、物語のうねりに似たものは推測不能だ。読者が自分の中で創造するしかない。もう一つの物語を創造することはとても楽しいことだ。舞台を日本に移せばとか、アリョーシャを天草四郎にするとか、考えるだけでわくわくする。

トリックバック

カラマーゾフの兄弟

<http://shino79638.seesaa.net/>

カラマーゾフの兄弟『カラマーゾフの兄弟』（Братъ

я Карамазовъ）は、フォードル・ドストエフスキーの

最後の長編小説。1879年に新聞に連載され、1880年に単行本として出版された。複雑な構成を持つ長大な作品で、信仰や死、国家と教会……

2007・08・15(水)

時の廻廊 6

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・08・16 (木)

時の廻廊 7

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございました。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・08・23 (木)

時の廻廊 ∞

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・09・04（火）

時の廻廊 9

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・09・23 (日)

新しいブログをつくりました。

馴れた○○が良いのですが、複数持つのには、ややこしそうなのでBIGLOBEにしました。何故かウェーブ検索に引っかけたので (BIGLOBEにも 三。時間がかるのかな?) 問合わせ中です。ブログ名は「池窪式 糖尿病の食事療法」です。実はほくは「糖尿病です。えへん」。いばることはないか。糖尿病日記では無数に検索されますのでこんなタイトルにしました。結果、これでも検索されない。このブログは少し変わった試みをしています。ブログから、日記作成ソフト (スバリ日記帳sourcenext定価1980円) で作ったHTMLファイルにリンクさせています。ブログではできないことも可能だと思えます。百聞は一見に如(し)かず。見てください。もう一つ、「定年日記」というブログを作ろうと思っています。創作日記には本来の創作、感想などを書いていくつもりです。ブロガーを目指します。よろしくお願いします。

2007・09・24 (月)

時の廻廊 10

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・09・26 (水)

時の廻廊 1-10

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。50%表示が見やすいと思います※見られない場合は最新版アクロバットリーダーをダウンロードして下さい。ここをクリック。

2007・09・28 (金)

時の廻廊 11

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・10・01 (月)

時の廻廊 12

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・10・02（火）

マンダレイ

久々に映画です。

ラース・フォン・トリアー監督作品「マンダレイ」は期待通りの作品でした。

私が監督の作品を観た順番は「ダンサー・イン・ザ・ダーク」、「ドッグヴィル」そして「マンダレイ」です。いずれも衝撃的な作品です。何も言いません、体験してください。凄いですよ。ドッグヴィル（ニコール・キッドマン主演です）↓マンダレイの順番で見てください。話が続いています。三部作らしいので次が楽しみです。

2007・10・04 (木)

1933年の世界地図

興味のあるサイトを見つけました。アフリカにたった一つの独立国。巨大な大英帝国。満洲国。「時の廻廊」は戦時下、商人の兄と軍人の弟をめぐる小説に展開していきます。期待してください。感想など頂けたら幸いです。

2007・10・05 (金)

時の廻廊 13

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

また、またブログを作りました

定年でG0を作りました。定年後の色々を書いていきます。一度のぞいてください。これで3つになります。それぞれ書き分けていきます。これ以上は作らないつもりです。

創作日記&作品集

私の血糖管理(付糖尿病日記)そして、定年でG0

かくして今日の記事はリンクだらけになりました。

2007・10・06 (土)

時の廻廊 14

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・10・09 (火)

時の廻廊 15

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・10・10 (水)

東京裁判 一 小林正樹監督

観ている途中です。戦争犯罪者というものが存在するのか。戦争は犯罪なのか。アメリカの原爆投下は犯罪ではないのか。落とした人間、それを命令した人間は裁かれないのか。被告の弁護士ブレイクニー（アメリカ人）が追及する。その裁判記録は抹消される。だが、フィルムは語っている。迫力満点のドキュメンタリー。27分。4時間を超える。こんな映画が創れたのだ。裁判を通して、日本が通ってきた、通らずをえなかった軌跡が語られる。東条英機の頭を後ろからポンと叩いた被告人がいた。それに東条英機は思わず笑ってしまう。にじみ出る人間性。小林正樹監督が全てをかけたメッセージがダイレクトに届く。今こそ、必見のドキュメンタリー。音楽も素晴らしい。一人でも多くの人に観てもらいたい。一人でも多くの人に感想を聞きたい。

2007・10・14 (日)

時の廻廊 16

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・10・16（火）

時の廻廊 17

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・10・17 (水)

東京裁判 ② 小林正樹監督

DVDを見終えて、映画としても、貴重な記録としても、映画史上類を見ないすぐれた作品である。2年半に及ぶこの裁判は国民も含めて「日本という国」を裁いたのだと思う。ヨーロッパにおける植民地政策。広島、長崎の原爆投下。空襲。裁かれるべき行為は戦勝という名のもとに検証されることはなかった。日本の戦犯はナチスの戦犯と全く違った。独裁者でもなかった。彼らはあの時代において、指導し、決定する立場にあった人々である。これはフランク・タブナー判事も認めている。憲法改正（賛成論者の言葉として）は9条の改悪を目的としたものである。私たちは二度と戦犯を出してはいけない。

東条英機は絞首刑を言い渡された後、深々と一礼した。肩の荷を下ろしたように。

2007・10・30（火）

WATARIDORI くもろひとつ物語

劇場版を映画館で観た。テレビ版があるのは知らなかった。WATARIDORI くもろひとつ物語。 「生」とは何だろう。鳥の「生」とは食べることであり、繁殖することだ。人間とはかけ離れた世界である。驚異の世界だ。人間の動物としての原点がここにある。死肉をあさる鳥さえ私は美しいと思った。素晴らしいドキュメンタリーだ。劇場版ももう一度観ようと思う。これも素晴らしい。

2007・11・02 (金)

リニユール

ブログのリニユールの途中です。作品を整理しながら、結構面白いなあと思っています。もし、具
体化してやろうという奇特な方がおられたらメールをしてください。mskw51396@gaia.eonet.
ne.jpへお知らせください。

2007・11・14 (水)

時の廻廊 18

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

かぐや

月に著作権はあるのかなあ。感動のあまり、使ってしまった、シナリオ「時の終わり」を考えました。前半と後半が全く違う世界というのも「あり」かなあと思いました。

2007・11・21 (水)

ヒト皮膚から万能細胞…京大チーム

自分の皮膚から、精子と卵子をつくり、受精卵を形成し、誰かの子宮に戻す。そこから生命が誕生する。だが、その生命を自分と呼べるのか。この研究の成果は、自分とは何かという哲学的なテーマを提起している。それは文学のテーマでもあった。

科学は神の領域に入ったという。しかし、神の領域というものが存在するのだろうか。人の営み自体が神の領域ではないか。

2007・11・22 (木)

NINTENDO DS で読む「明暗」

NINTENDO DS で夏目漱石の「明暗」を読んでいます。読みやすいですよ。岩波文庫で挫折したページを過ぎました。これなら最後までいけるかもしれない。芥川の「羅生門」。小林多喜二の「蟹工船」。泉鏡花の「外科室」。海野十三の「蠅男」。結構読破しています。小さい字がづらくなっているので、助かります。

2007・11・23 (金)

時の廻廊 19

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

時の廻廊 20

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも

出来ませう。
もし見られないならアクトバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見や
すいと思ひます

2007・11・24 (H)

時の廻廊 21

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

時の廻廊 11-20

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも

出来ませう。
もし見られないならアクトバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見や
すいと思ひます

2007・11・25 (日)

時の廻廊 22

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・11・26 (月)

テレビドラマ「点と線」

前後篇々時間に及ぶ大作である。実はビデオでみた。原作を読んでいないためかもしれないが、まったく退屈しなかった。感想を一言。ビートたけしは背中でものを言うんだな。

憂国忌

昨日(11月25日)は憂国忌だった。毎年のように思い出す。新聞(朝日新聞)にもテレビのニュースにも私の知る限り、取り上げているところはなかった。作家三島由紀夫が昭和45年(1970)に東京・市ヶ谷の自衛隊駐屯地に乱入。割腹自殺。私は24歳。あの時以来、何故だか分らないが、彼の作品を読まなくなった。27年経つのか…。何が変わったのだろう。何も変わっていないような気がする。彼が投げかけた問いに対して、答えは白紙のままだ。時間だけが過ぎていく。

時の廻廊 23

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ず。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。PDF表示が見やすいと思います

2007・11・27 (火)

NITENDO DS で読む「明暗」 2

DSで夏目漱石の「明暗」を読んでいます。半分までできました。面白い。分かっているのかどうか
わからないけど。村上春樹が言っていました。その人なりの読み方でよい。何回も読む。「明暗」を
読みとおしたらもう一度読む。人間のつながりを書いているように思う。お延と小林の対決を読む。
すごい。本当にすごい。人間とははてしない謎なのかもしれない。DSで読もうが。全集で読もう
が、たいして変わらないと思う。読めればいいのだから。読まずに通る過ぎるよりも。

2007・11・28 (水)

時の廻廊 24

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

時の廻廊 25

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも

出来ませう。
もし見られないならアクトバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見や
すいと思ひます

2007・11・29 (木)

時の廻廊 26

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・11・30 (金)

ネットでも文芸の同人誌

ネットで文芸の同人誌が出来ないかと考えています。既存のものがあればそこに入れてもらおうとネットで検索しましたが見つからなかった。小説。詩。戯曲、シナリオまで広げてもいいと思います。仲間が集まれば選考（同人以外も参加）して質の高いものを目指す。作品が決まればネット上で公開する。私の作品が選に漏れてもかまわないと思います。細かい要綱はいろんな人の意見を聞いて考えていけばいいのでは。参加者を募ります。

コメント

2469hyuki

面白そうですね。

ネットを利用した同人誌なら紙面は無限に使えて何でも出来そうです。ただ、山ほどある電子出版みたいになってしまったのでは意味がありません。

いかにも同人誌らしい構成にするにはどうしたら良いのでしょうか。

池窪弘務

コメントありがとうございます。

コメントありがとうございます。 なんでもありません、良いものを作ることだと思

います。合評会や作品評をネットで展開すれば地域差がなく参加できると思います。とんでもない新しい才能が潜んでいるかもしれませんね。選考作品は○△×の会員投票で選んだらどうでしょう。出来上がった同人雑誌は、ネット公開と会員が印刷して本としての贈呈すればよいのでは。文学界などへの送付は主催者がやればいいと思います。まだまだ、意見があると思います。実現までのハードルも高いと思います。協力いただければ幸いです。

2469hyuki

まとめて下さい。

一番に、小説の読める選考委員が何人か必要ですね。もちろん書き手も多数必要です。お手数ですが、まとめ役お願いします。

.....

2007・12・01 (土)

コミュニティ (SNN) 「ネットで作る同人雑誌」を開設

コミュニティ (SNN) 「ネットで作る同人雑誌」を開設しました。SNNは全くの初心者ですので、ドキドキです。

800のトップからマイホームをクリックしてください。検索の項目に「同人雑誌」と入力してください。ネットで作る同人雑誌だけがヒットします。気楽に参加してください。

2007・12・06 (木)

NITENDO DS で読む「明暗」3 読破

読破。DSだから読み切れたのだと思う。朝早く目が覚めた時、寝床で読む。炬燵に背を丸めながら読む。病院の待合で読む。蓋を閉めて中断する。蓋を開けて続きを読む。漱石は面白い。実感である。文字の設定でページ数の表示を総数表示ありにした方が、今どきのあたりを読んでいるのか分かっていいと思います。知らなかったもので、文庫本にしおりをはさんで目安にしました。

2007・12・07 (金)

NINTENDO DS で読む「夫婦善哉」 1

これも一気に読めそうです。大阪弁が美しい。大阪の風俗が生き生きと描かれている。本に書かれた隠れグルメ的な場所は今はどうなっているのだろうか。とにかく面白い。気に入った文章に突き当たれば、ネットでその個所を探す。カットアンドペーストでスクラップ。(D)にそんな機能はありません)。少し長いけれど、隠れグルメを引用します。

『柳吉はうまい物に掛けると眼がなくて、「うまいもん屋」へしばしば蝶子を連れて行った。彼にいわせると、北にはうまいもんを食わせる店がなく、うまいもんは何といっても南に限るそうで、それも一流の店は駄目や、汚(きたな)いことを言うようだが錢を捨てるだけの話、本真(ほんま)にうまいもん食いたかったら、「一ぺん俺(おれ)の後へ随(つ)いて……」行くと、無論一流の店へはいらず、よくて高津(こうづ)の湯豆腐屋(ゆどうふや)、下は夜店のドテ焼、粕饅頭(かすまんじゅう)から、戎橋筋(えびすばしすじ)そごう横(「しる市」のどじょう汁(じる)と皮鯨汁(ころじる)、道頓堀(どうとんぼり)相合橋東詰(あいおいばしひがしづめ)「出雲屋(いずもや)」のまむし「うなぎ」、日本橋「たこ梅」のたこ、法善寺境内「正弁丹吾亭(しょうべんたんごてい)」の関東煮(かんとだき)、千日前常盤座(ときわぎ)横「寿司(すし)捨」の鉄火巻と鯛(たい)の皮の酢味噌(すみそ)、その向い「だるまや」のかやく飯(めし)と粕じるなどで、いずれも錢のか

からぬいわば下手（げて）もの料理ばかりであった。芸者を連れて行くべき店の構えでもなかったから、はじめは蝶子も扱（よ）りによつてこんな所へと思つたが、「ど、ど、ど、どや、うまいやろが、こ、こ、こ、こんなうまいもんどこイ行つたかて食べられへんぜ」という講釈を聞きながら食うと、なるほどうまかつた。

乱暴に白い足袋（たび）を踏（ふ）みつけられて、キヤツと声を立てる、それもかえつて食欲（しよくよく）が出るほどで、そんな下手もの料理の食べ歩きがちよつとした愉（たの）しみになつた。』

NINTENDO DS で読む「夫婦善哉」 2 読破

読み終わりました。夫婦のさかを感じました。30歳半ばで亡くなつた作家としては老成しているなあという感じです。織田作之助は写本をしていたと、どこかで聞いたことがあります。聞き違いかもしれません。小説をそのまま写す作業です。私もやつたことがない。今は多分誰もやらないだろう。でも、そこに相撲の股割のような一途さを感じるのです。

2007・12・08 (土)

ネットで作る文芸同人雑誌

コミュニティの「FB」がありました。知らなかった。ある時、あるはずだなあと思いました。「ネットで作る文芸同人雑誌」です。参加者を募っています。

たこ梅

夫婦善哉のたこ梅をネットで検索したら、あった。いっぺん行きたいです。

コメント

たこ梅 五代目店主

毎度、ありがとうございます

毎度、ありがとうございます。

本店には、夫婦善哉の大地書房版の初版本（昭和22年）や創元社版の初版本（昭和15年）などもおいてありますので、是非、気軽にお立ち寄り下さい。

2007・12・09 (日)

「夫婦善哉 完全版」織田作之助著

「夫婦善哉」に続編があつた。本書は「夫婦善哉」「続夫婦善哉」「続夫婦善哉」の生原稿を納めてい
る。「続夫婦善哉」は「夫婦善哉」と同年に発表予定だつた。検閲を危惧して掲載が見送られたと思
われる。生原稿には作者の息遣いが感じられる。「続夫婦善哉」は前作と遜色のない出来である。突
然現代に甦つた作品。読める幸せを感じる。

2007・12・10 (月)

僕は泣いた

堀川ひとみライブ

2007・12・12 (水)

ネットで作る文芸同人雑誌

誌名も決まっていなくても、少しずつ動き始めました。参加者を募っています。書き手だけでなく、読み手の方も募っています。進捗状況はネットで作る文芸同人雑誌の掲示板を見てください。

NINTENDO DS で読む「放浪記」林芙美子作 一

正直苦勞しています。話が飛ぶ。展開が理解できない。うーん、この男は前に出てきたっけ。葬式に帰ったお母さんの話はどうなったんだろう。彼女は今いくつなんだ。でも感じる。絶望を描きながら、ここには絶望はない。曇天の空に浮かぶ、光を孕んだ雲のようだ。

2007・12・13 (木)

時の廻廊 27

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・12・14 (金)

時の廻廊 28

仙台陸軍予備士官学校 3

「どんな将校になりたい」

弟の目を見て彼は言った。

「私は第一線の小隊長で、60名の部下を持ち、最前線で戦う以外は考えていません」

と、答えた。諜報の勧誘だと直感したからだ。

「第一線で戦うもいいだろう。だが、一人で千人、二千人の働きをする仕事もある。その気はないか」

「自分は最前線で戦いたいと思います」

「そうか」

彼はふっと寂しそうな眼をした。まつ毛の長い涼しい瞳だった。

陸軍中野学校が創立される3年前、昭和13年秋の事である。

2007・12・15 (土)

時の廻廊 29

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・12・19 (水)

時の廻廊 30

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすと思います

時の廻廊 21 - 30

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも

出来ませう。
もし見られないならアクトバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見や
すいと思ひます

2007・12・20 (木)

叫

黒沢清。彼の作品には外れはない。この作品も葉月里緒奈によって成立した。このカタルシスは何だろうか。

2007・12・21 (金)

時の廻廊 31

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

NINTENDO DS で読む「放浪記」林芙美子作 2

1/4ほど読みました。相変わらず時間と位置がつかめない。考えないことにしました。彼女はよく本を読んでいます。最初に「私は宿命的に放浪者である。私は古里を持たない」という一節があります。本を読むこと。文章を書くこと。男。仕事を探す。食べる。生きる。のたうつ。私には彼女が存在しない古里を探して、放浪しているように思えるのです。

2007・12・23 (日)

時の廻廊 32

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・12・24 (月)

「悪人」 吉田修一作

一気に読み切った。近頃では珍しいことだ。ネット社会。現代人の孤独。この小説には、美人も有能な人間も出てこない。一歩外へ出れば出会う人々である。平凡な人々である。私もその一人だろう。それらの人々の平凡な世界がはじける。鬱積したものがはじける。「出会い」である。

2007・12・25 (火)

時の廻廊 33

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・12・26 (水)

時の廻廊 34

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございました。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

2007・12・28 (金)

時の廻廊 35

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。15%表示が見やすいと思います

「時の廻廊」を書きながら

太平洋戦争の死者^①10万人。そこに至る道。全く無知に等しかった。教育の問題もある。1946年生まれの中には近代史は高校受験の範囲外だった。ここは試験に出ないから、とばすね。教師はそう言った。もっとも重要な歴史を学ばずに、平安時代の年号を覚えていた。前総理の安倍晋三氏が「憲法改正」を宣言した時、背筋がぞつとした。日本の戦時中、ヒットラーのような独裁者がいたわけではない。議会制民主主義である。東条英機にしても、国の方向を決める立場にあった人である。戦犯という言葉すら、あやしくなる。彼らを作ったのは、誤解を恐れずに言うなら、「民衆」である。二度と東条英機を出してはいけない。

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございます。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバットリーダーの最新版をダウンロードしてください。75%表示が見やすいと思います

「時の廻廊」を書きながら

私の父親の年代を書こうと思っただけは、あの時代を知る事、創造する事が、今を生きるのにとっても大事だと思っただからだ。戦争を風化させてはいけない。「時の廻廊」には沢山のアクセスがあります。来年も書いていこうと思います。それでは一日早くいいお年を。

時の廻廊

「時の廻廊」は完結しました。左のリンクをクリックして下さい。沢山の方に読んで頂いてありがとうございました。感想を期待しています。右クリック、対象をファイルに保存で、ダウンロードも出来ます。

もし見られないならアクロバトリーダーの最新版をダウンロードしてください。75%表示が見やすいと思います

コメント

.....

長谷川です。

語り口がいいですね。

「時の廻廊」

人々がみんな素朴で正直で、

そして誰もが真剣に生きていた時代のお話ですね。

私の父は今から二十年前に他界しましたが、やはりこのような時代を生きてきた人でした。古いアルバムを開くと、戦闘機の脇に立つ若き父の雄志が写っています。

読み進むにつれ、「坂の上の雲」を彷彿とさせるものがありました。

あの物語も戦中を生きた兄弟の話でしたね。

それにつけても、当時の軍部がいかに無知で愚かだったか、そしてそのために、どれほどの人が殺されたかが分かります。

時の廻廊、この後どのように進んでいくのか楽しみです。

池窪弘務

コメントありがとうございます。

恥ずかしい話ですが、「坂の上の雲」は読んでいません。司馬遼太郎は一冊も読んでいません。同様に山本周五郎も。どうも苦手なんです。それを乗り越えれば面白いと思うんですが。来年もよろしく願います。

.....

創作日記&作品集 2007

著者：創作日記 池窪弘務

発行日：2010年07月04日

発行所：Obunest

EAST Co., Ltd./Obun Printing Company, Inc.

運営：イースト株式会社

<http://www.est.co.jp/>

PDF変換：欧文印刷株式会社

印刷・製本：欧文印刷株式会社

<http://www.obun.jp/>

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが下記のアドレスにご連絡ください。

mybooks_info@est.co.jp

201007040056-011-7FAF19



201007040056-011-7FAF19

背表紙は左のようになります。

半角英数字を使用している場合は半角英数字だけ90度回転した状態になります。
なお製本サービスをご利用の場合、総ページ数が一定のページ数（モノクロは121ページ、カラーは141ページ）に達しない場合は背表紙に文字は入りません。
ご承知おきください。

英数字が90度回転しないようにするには....

お申し込み画面の「書籍のタイトル」と「著者名」を入力するときに全角文字で入力してください。

<英数字を半角で入力した場合>

子育て日記 VOL. 2

▼
子育て日記 VOL. 2

<英数字を全角で入力した場合>

子育て日記 VOL. 2

▼
子育て日記 VOL. 2